

被災状況と復興への取り組みについて 「いわき市久之浜地区」

福島県いわき建設事務所

福島県いわき市の位置



【いわき市】

人口
326,224人
(平成26年6月1日現在)
※いわき市HPより

面積
1,231.35km²
※いわき市統計書
平成25年版より

この地図は、国土地理院の「数値地形50mメッシュ(標高)日本Ⅱ」を使用しています。

被災状況写真【海岸】〔H23年3月11日地震〕

【久ノ浜海岸】

被災前



被災後



〔久之浜地区〕

浸水区域の全戸数 694戸

大規模半壊以上 465戸

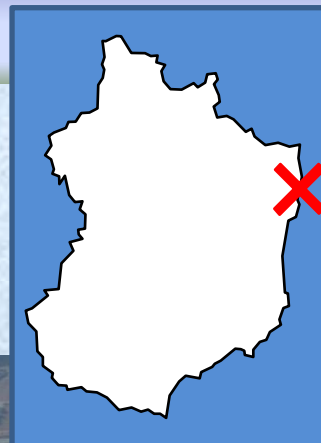
(67%)

死者 68人

うち直接死 47人

うち関連死 9人

うち死亡認定 12人



福島第一原子力発電所の影響

- 3月13日 市が久之浜地区住民に自主避難要請
- 3月15日 政府による屋内待避指示発令
- 3月25日 政府による自主避難の促し
- 4月22日 政府による屋内待避指示解除

被災状況写真【海岸】〔H23年3月11日地震〕



いわき市発行：いわき市の記録より

久之浜町の商店街では、地震、津波、直後に火災が発生し、翌日まで燃え続けた

(左：3月11日15：50ごろ 石川弘子氏提供)

(下：3月12日朝 県消防防災航空隊提供)



県道久ノ浜港線

被災状況写真【道路】〔H23年3月11日地震〕



橋台背面崩落〔県道久ノ浜港線〕

応急工事完了〔H23年5月末〕



【復興への取り組み】 津波防御の基本的な考え方

【イメージ図】



(1) 数十年から百数十年の頻度で発生する津波（頻度の高い津波）

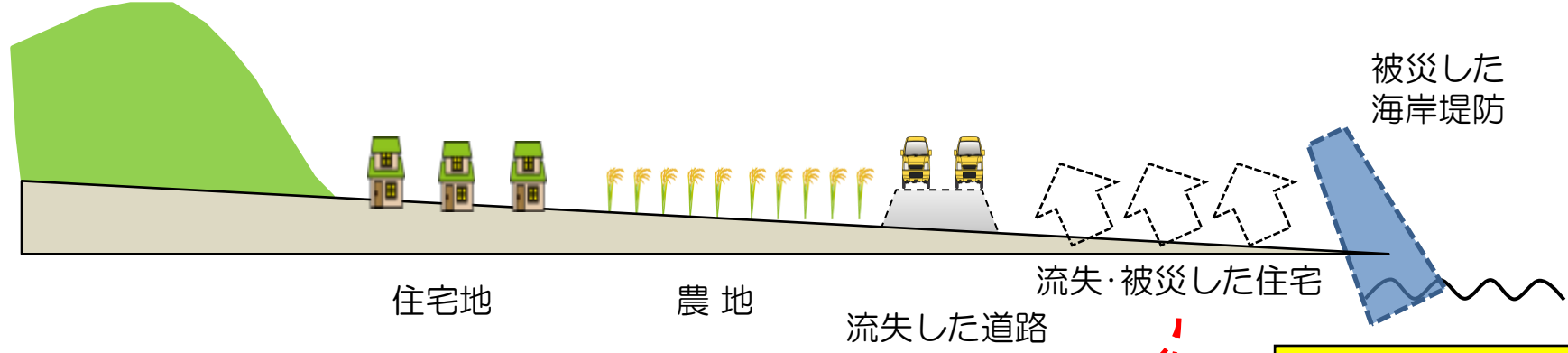
すべての人命や資産を守ることを前提に、**海岸保全施設（海岸堤防等）の整備**を行います。

(2) 数千年に一度の頻度で発生する最大クラスの津波

住民の避難を軸に、海岸保全施設（海岸堤防等）、避難路となる道路及び防災緑地等の**ハード整備を図るとともに**、防災訓練、防災教育及びハザードマップ作成等の**ソフト対策を組み合わせ**た「**多重防御**」による**総合的な津波防災、減災対策**を行います。

【復興への取り組み】 まちづくりの進め方

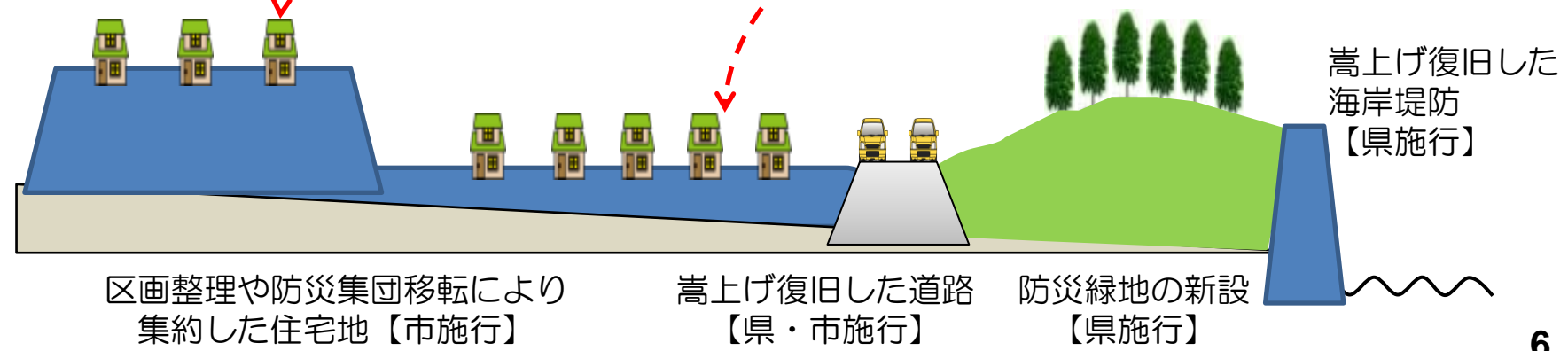
【現状（津波被災後）】



被災住宅の移転

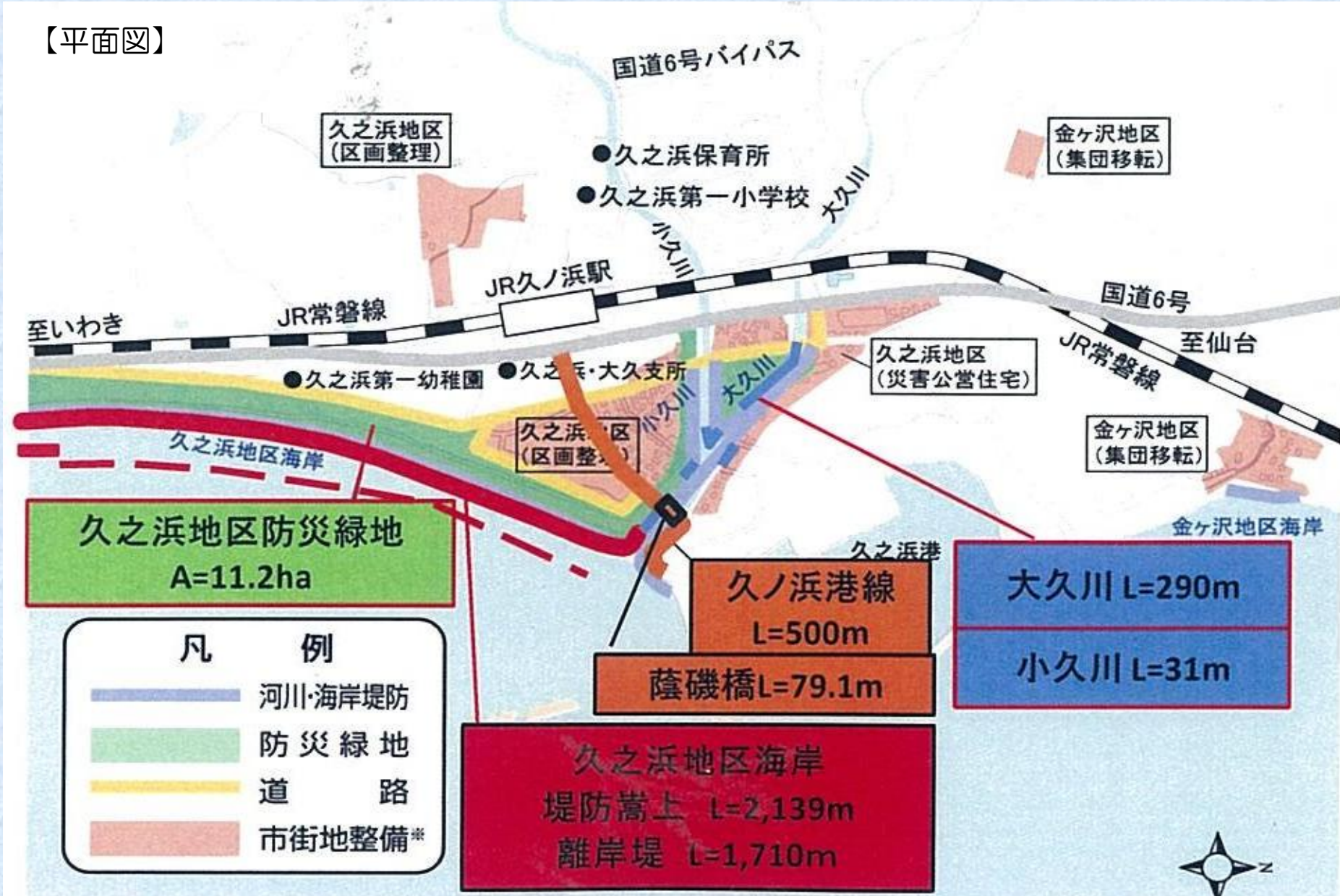
復興まちづくり

【防災力が向上したまち】

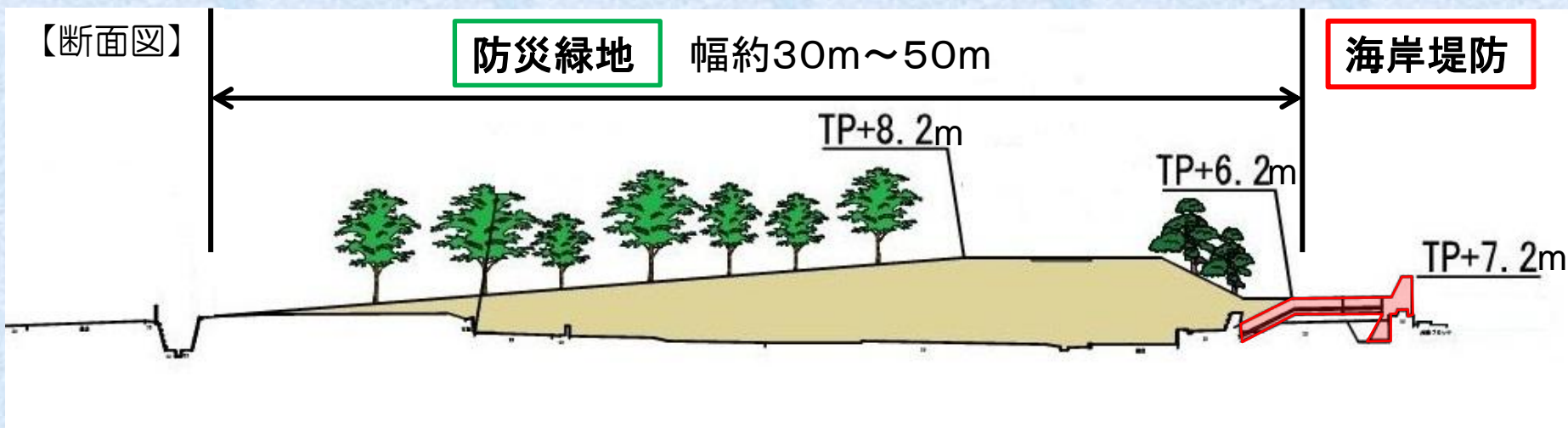


【復興への取り組み】 平面図

【平面図】



【復興への取り組み】 断面図



【復興への取り組み】 地域での取り組み

- ワークショップの開催、地域の声を計画へ反映
- 地元の小学校が参加したドングリの育成
- クロマツの試験植栽



【復興への取り組み】



完成イメージ図